

利用された方からのメッセージ

■江藤さん夫妻(大阪府島本町)

○利用期間:平成27年9月4日から16日までの2週間

【感想ノートからの抜粋】

- ・9月4日 午前に役場に到着。三戸町から田子町に入ったところにニンニクのモニュメントが目に入り、また町のあちこちでかわいいニンニク型の外灯が迎えてくれました。
- ・9月12日 夕方バーベキューパーティを8人で行うのでとても楽しみにしていました。皆様と楽しい話をさせて頂き、漬け物もお酒もいただき満足しました。
- ・おためし住宅は、空き室にならないようにあちこちからたくさんの方が訪問できるようにすべきです。
- ・田子町はとても利用しやすい場所にあります。三戸町のマックスバリュー、町内のホームマックなどでもそろいますが、買い物する場所が近所にあります。八食センターまで1時間5分というのもいいです。
- ・にんにく、牛肉がおいしいので、来年も行きたいと思っています。

江藤さんご夫妻 蛇王の松の前で



■浅見さん夫妻(東京都渋谷区)からの伝言メッセージ

○利用期間:平成28年7月26日から8月8日までの2週間

- ・昨年秋に続いて2回目の利用で、今回は中学生・小学生の孫と4人で利用しました。
- ・お隣に住む地域おこし協力隊の川名さん(東京都出身)とは偶然にも専門学校の同窓生で、五所川原の立佞武多のほかあちこちに案内していただきました。
- ・西館野自治会のふれあいサロンで郷土料理のなべこだんごやイモ掘り等、原自治会の虫追いに参加して貴重な体験をし、せんべい汁等もいただき、交流させていただきました。
- ・孫たちに星と流星も見せたいと思っていたところ、帰る前夜に空いっぱいの星と流星を4~5回見ることができ、絵日記に書くと言って喜んで帰りました。
- ・ご近所に住む森榮子さんとも仲良くしていただき、来年もまた来ることを約束しました。



浅見さんご夫妻とお孫さん



浅見さんご夫妻と地域おこし協力隊の川名さん

■岡本さん夫妻(京都府京都市)

○利用期間:平成 29 年 7 月 4 日から平成 29 年 9 月 1 日までの2ヵ月間

2017.7.30

豊作を祈願して行われる虫追いの行事がありました。16 時前から参加させて頂きはつぴを着て 100m 程、村の人達と一緒に歩き、集会所では、せんべい汁をごちそうになりました。村の人達が集まれる立派な集会所でした。私達京都よりもずっと豊かな気がしました。

8/1 八戸三社大祭

ユネスコ無形文化遺産に登録されているそうです。日本では能楽・歌舞伎・和食が登録されていますがそれと一緒にとほすごいと思いました。世界で認められるのは、良いことです。青森県では、はじめてとのこと素晴らしかったです。

8/2 となりの川名さん(田子町地域おこし協力隊)の車で青森県のねぶた祭りにつれて行ってもらいました。途中、田舎館村の第 1 第 2 の田んぼアートを見ました。平日にもかかわらず多くの人に来ていました。入場料が 1 人 300 × 2 凄くお金も入ってきます。秋には実りを感謝してみんなで食べてお祝いするなんて、一石四鳥ぐらいいいですね。こんな町おこしが田子町にもないでしょうか。ねぶた祭りは最前列でハイタッチしたりして祭りの人達と一緒に盛り上がりました。凄いの一言に尽きました。良い機会を有難うございました。

青森県立郷土館で神の手ニッポン展にも行きました。神の手と書かれているように、手先の器用な人がそこここにいます。物造り日本と言われるようにとなりの人が凄い物つくっていたり、達人がいます。それを自慢するのではなく淡々と生活しています。そのようなものが集まり、祭りになったり田んぼアートになるのだと思いました。日本に生まれた幸せを感じました。

8/4 五所川原 立佞武多

私達の友達 2 人がそれぞれ立佞武多が見たいというのを聞いたことがあります。旅行通の人達が見たいと言う立佞武多とはどのようなものか大変興味がありました。今年見なくてもいつかと思っていましたが、明日に何があるかわからないと昼位に主人に突然発破をかけ行くことにしました。これもまた凄かったです。なんと 7 階建てのビルに相当する高さ 23m 総重量 15 トンもあるそうです。祭りに東奔西走で身体は疲れますが感動が残り元気を祭りからもらえました。まだまだ熱い祭りは続きそうです。

8/12 三戸駅前では祭りとニコニコ町会議がありました。10 : 00 ~ 17 : 00 まで川名さんのお菓子の店が出店するという事でお手伝いに行きました。たく山の若者が来ていました。どの若者もきれいにメイクしてコスチュームも素敵でした。この若者達は変身を楽しみ人世を楽しく生きていることが大変嬉しく感じ、若者に声をたくさんかけました。お菓子はほとんど売れました。気持ち良かったです。

8/13 14 : 00 頃から、三戸町歴史民俗資料館と三戸城温故館へ行き、馬場のぼるの絵や南部藩の始祖である、南部光行について楽しく観ることができました。南部藩の栄光には、金・銀・銅山などがからんでいるのではと予想して行きましたが、そこは詳しく説明されていないので分かりませんでした。

空前の猫ブームです。これにキャラクターの猫がはまらないはずがないですね。三戸の職員は、全員猫に変身してもおもしろいです。あの水色のねこに、町長さんは水色のしま模様にしてもいいですね。沢山きている若者に変身しておでむかえして下さい。とっても楽しいです。1週間いや1ヶ月に一度でも、変身してお仕事してはどうでしょう。ひょっとしてマスコミが来てくれないかな。馬場のぼるさんのおかげで猫に堂々と変身できます。

8/15 盆おどり大会、少し早く会場へ行きみろく亭で腹ごしらえをしようとして食事をしました。チャーシュー野菜いためを食べ最後にもつラーメン(人気 No1)食べました。あまり、二人ともラーメンを食べないので迷っていましたが、まだ満腹にならないので人気 No1 のラーメンを食べました。ラーメンは 10 年振り位だったと思いますが、とってもおいしかったです。男ごろしラーメンって良いネーミングでした。また、食べに行きたいです。

それから盆おどりを見ました。19 時から 20 時まで踊ります。私は汗かきだからフーフーいって体力が全然ないなと思います。歌は、高校生が歌っていました。地声で朗朗といい気分で歌っていました。歌詞が格調があり良かったです。太鼓も 8 台あり迫力満点でした。さすが東京に行ったり、地域で胸をはり踊れる歴史のある踊りでした。多くの高価な景品が上手な人に手渡されました。都会では、役所からの恩恵など人口が多すぎて頂くような意識はありません。田舎だからでしょう。ナニヤドヤラの踊りは田子の宝として、子どもから大人、年寄りまで一緒に踊れるように、小学校でよりあいで教えて大事にして欲しいです。一緒に踊った思い出が楽しかった思い出が、故郷を思う柱になるでしょう。きれいに踊っている大人達を見て、子供達はうらやましそうでした。必死で踊る大人を見て子供は、あこがれが大きく広がっていくでしょう。それでいいと思います。大人を大事にする(子どもではなく)それが子どもが育っていくと思います。

8/19 星空映画を二戸市でみました。その前に大友啓二さんの話を聞きました。NHK の龍馬伝や白洲次郎の作品に関わりのある監督でした。二つの作品ともものすごく好きで楽しみにしていた作品ですので監督の話が聞けたりその後で映画が観れたり興奮して帰宅しました。川名さんと 3 人で楽しく映画を観れました。

8/20 九戸城跡に 2 人で行きました。二戸市を川名さんに案内してもらっていた時、この城跡を見つけました。土、日はボランティアが説明してくれると聞き行きましたが 15 時まででしたので間に合いませんでした。素晴らしい城跡でした。本丸、二の丸と城があった頃が思い出されました。土井晩翠の荒城の月がここで作られていたらいいのにと思いました。

それにしても毎日雨が降ります。農作物が心配だとテレビのニュースでも言われています。

8/31 長い間利用させて頂き有難うございました。又、来年もよろしくお願い致します。

岡本 晴男、ふじ子



岡本さんご夫妻 お試し住宅の前で



虫追いに参加する岡本さんご夫妻

■八木さんご夫妻(滋賀県大津市)

○利用期間:平成 29 年 9 月 12 日から平成 29 年 9 月 25 日までの 14 日間

「田子町移住体験」

田子町は、町全体がコンパクトながら活気があり、また、田子町敬老会に参加させていただき、町は町ながらの親密さで大変温かみのある微笑ましい都会には無い敬老会でした。

また、実生活には大事な「衣、食、住」に関しては大方の物は揃っていますが、但し、衣料関係が不足気味の様に思えました。やはり自然環境を優先すれば実生活での不便さは避けられず、便利さを求めれば環境は制約を受けると言う当然な事に思い知らされました。

今回の実生活から得る体験や情報等は、どんなパンフレットや HOME ページよりも、移住やシーズステイを考えるうえでの材料となり利用させていただいて本当に良かったと思っています。

最後に皆様には大変お世話になりありがとうございました。



八木さんご夫妻 お試し住宅の前で

■佐藤さん、竹内さん(青森県八戸市)

○利用期間:平成30年5月21日から平成30年6月3日までの14日間

青森県の南部地域に移住したくて、このお試し住宅を利用させて頂きました。

町の中で知り合った方、役場の方、とても親切で私たちのために、さまざまな方法で動いて下さって、本当にありがたかったです。

私たちは、自分たちの準備不足や、さまざまご縁で田子町に移住するのは、ひとまず延期になりましたが、とても魅力的な町であることは変わりがなく、これからもこの素敵な町がずっと続いていってくれることを願っています。

「いろり」での飲み会、町のみなさんの雰囲気がとても楽しかったです。また遊びに来ます！ありがとうございました。



お試し住宅の和室にて
佐藤さん(右)と竹内さん(左)

外国や日本を働きながら動いてきて、日本の素晴らしさに気付き、さらにその中でも古き良き文化、知恵、大自然の残る青森はとても魅力的だと思います。